

# 就学前教育と小学校教育との円滑な接続

就学前教育と小学校教育との円滑な接続を図るには、育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりに、子どもの育ちや学び、保育者の指導の過程などを小学校教員と共有し、相互理解を図ることが大切です。そのためには、組織的な連携の下、互恵性のある交流活動や相互参観等を計画的に実施していくことが必要です。

## 1 円滑な接続を図るための組織的な連携

就学前教育  
(学びの芽生え)

小学校教育  
(自覚的な学び)

### 子どもの育ちと学びを支える組織的な連携

連携に向けた組織の構築を図り、子どもの育ちと学びを支える組織と組織のつながりを継続していきましょう。

- 例・連携に向けた組織づくり（管理職、教務主任、研究主任、養護教諭、特別支援教育コーディネーター、担任等）
- 育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を踏まえた、子どもの育ちと学びを支えるための目標の設定
- 互恵性のあるつながりを継続させるための年間計画作成と実践、評価、改善

### 互恵性のある交流活動の継続

交流活動のねらいや内容を検討し、実施後は評価を行いましょう。

- 例・生活科の授業を通じた交流
- 学校探検や給食体験
- 小学校のプールでの水遊び体験

### 相互参観及び研究協議等への参加

互いの教育内容、指導方法の違い及び共通点について理解を深めましょう。

- 例・幼保小の合同研修会への参加
- 参観後の研究協議への参加
- 事例を持ち寄っての話し合い

**重要** 交流活動を通して見えた成果と課題が、次の交流活動のねらいにつながります。そのため、交流活動の終了後は評価を行うことが大切です。評価の時間が設定できない場合は、振り返りカード等を提出してもらい評価に活用するなどの工夫も考えられます。

## 2 子どもの育ちや学びをつなぐ指導計画の作成と子どもの見取り

就学前教育における指導計画は、次のような手順で作成されています。その際、ポイントに示されたことを大切にねらいや内容を設定し、適切な環境を構成していきます。

### 保育者による短期の指導計画（※）作成の手順（例）

※短期の指導計画とは、長期の指導計画（年間指導計画や月ごとの指導計画等）を基に作成された、週案・日案のことを指します。

- 前週、前日の子どもの生活する姿から発達を捉える。保育者の思いや願いを含ませる。
- 具体的なねらいや内容を設定する。
- 具体的なねらいや内容、子どもの興味や関心などを踏まえて、適切な環境の構成を想定する。
- その週や日の環境に関わって活動する子どもの姿の予想に基づき、保育者の具体的な援助を想定する。

**重要** 具体的なねらいや内容として設定した事柄を、子どもが実際の保育の中で経験することができるように、適切な環境をつくり出したり、具体的な援助を想定したりしていくことが大切です。


### ポイント


- 具体的なねらい  
子どもの発達の実情を把握し、発達の方向性やどのように育ってほしいかという保育者の願いを踏まえて設定する。
- 具体的な内容  
ねらいを達成するために、子どもはどのような経験を積み重ね、何を身に付けることが必要かを捉えて設定する。


【参考】幼児の思いをつなぐ指導計画の作成と保育の展開（文部科学省）：第2章 指導計画の作成の具体的な手順とポイント


### 保育参観後の話し合い(例)


小学校教員  保育者 

 園の先生方は指導計画を作成する際、どのような点を大事にされていますか。

子どもの生活する姿からの確に発達を捉えることが出発点となるため、その点を大事にしています。 

 なるほど。秋田県では、生活科で児童を見取る基本姿勢として「四つの目」（①温かい目②広い目③長い目④基本の目）が重視されています。

「四つの目」を就学前教育の視点で捉え直すと、このように考えることができそうですね。 

これからも、園の先生方の環境の構成や言葉掛けがどのような意図をもっているかに着目して、保育参観をしていきたいです。 

### 就学前教育の視点で捉え直した生活科の「四つの目」(例)

- 温かい目：受容的で共感的な子ども理解に基づく見取り
- 広い目：複数の先生方による協議を通して得られる、多面的な見取り
- 長い目：0歳児からの育ちを通じた継続的な見取り
- 基本の目：目の前に見える姿と発達の道筋とを照らし合わせながらの見取り

「四つの目」の見取りから子どもの発達を捉え、日々の保育に生かしていきたいです。生活科を参観する時の視点にもなります。